

## 地方独立行政法人埼玉県立病院機構工事検査要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、地方独立行政法人埼玉県立病院機構（以下「法人」という。）の発注する建設工事の検査に関し、法令その他別に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(用語の定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の定義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

(1) 検査職員

地方独立行政法人埼玉県立病院機構契約事務取扱規程第37条の規定により検査を行う職員として指定を受けた職員をいう。

(2) 完成検査

完成した工事について行う検査をいう。

(3) 中間検査

工事の施工期間中において行う検査をいう。

(4) 部分払検査

工事の既済部分について受注者から部分払検査請求書が提出されたときに行う検査をいう。

(5) 決裁権者

地方独立行政法人埼玉県立病院機構契約事務取扱規程第37条の規定により当該検査に係る支出負担行為についての決裁権者をいう。

(6) 実施機関の長

当該工事に係る監督事務を所掌する機関の長をいう。

(中間検査、部分払検査)

第3条 中間検査は原則として、出来高の割合にかかわらず当該工事の主たる構造物及び基礎等が完成検査時に明視できなくなる部分の検査とする。

なお、請負代金額が1億円以上かつ工期が6ヶ月以上の工事にあつては、原則2回実施するものとし、その工事の性質や重要度に応じて実施回数を増減できるものとする。

2 施工工程上、中間検査の実施が困難となる工種については、中間検査を省略することができるものとする。

3 中間検査において、受注者から部分払の請求があつた場合には、中間検査と部分払検査を同時に行うことができるものとする。

4 中間検査及び部分払検査の実施に当たっては、受注者に必要以上の準備作業を求めないこととする。

(検査職員の指定)

第4条 決裁権者は、完成検査、中間検査又は部分払検査を行うに当たっては、支出負担行為決議書により検査職員を指定するものとする。

なお検査職員は原則として、本部事務局発注工事については工事対象病院の事務局管財担当職員、病院発注業務については本部事務局施設整備担当職員を指定する。

- 2 検査職員の変更等が生じた場合は、検査職員指定書により検査職員を指定するものとする。

(検査職員の検査手続)

第5条 実施機関の長は、受注者から工事の工事完成通知書若しくは部分払検査請求書の提出があったとき、又は中間検査を必要と認めたときは、当該工事を確認の上、前条の指定を受けた検査職員に工事の検査を行わせるものとする。

(工事の履行を確認できない場合の措置)

第6条 検査職員は、設計図書に定めるところにより工事の履行を確認できないと認めるものについては、工事手直し指示書により実施機関の長に手直しを指示しなければならない。

- 2 実施機関の長は、検査職員から工事手直し指示書を受領したときは、直ちに受注者に対し、期日を指定して手直しを請求しなければならない。
- 3 実施機関の長は、前項による手直しが完了したときは工事手直し報告書により、検査職員に手直しが完了した旨を報告しなければならない。
- 4 検査職員は、前項の規定による手直しが完了した旨の報告を受けたときは、当該手直し部分の検査を行わなければならない。

(検査結果の報告)

第7条 検査職員は、中間検査、完成検査又は部分払検査の結果について当該工事を適正と認めたときは、工事検査調書又は工事既済部分認定調書により、決裁権者に報告しなければならない。

(その他)

第8条 検査の技術的な基準については、埼玉県建築工事検査技術基準を準用する。

- 2 この要綱に定めのない事項については、法人理事長が定める。

附則

- 1 この要綱は、本部事務局施設整備担当が所管する。
- 2 この要綱は、令和3年4月1日から適用する。

# 埼玉県建築工事検査技術基準

制定	昭和54年	8月31日
改正	昭和61年	5月1日
改正	平成3年	10月1日
改正	平成14年	4月1日
改正	平成18年	4月1日
改正	平成19年	4月1日
改正	平成20年	10月1日
改正	平成26年	4月1日
改正	平成29年	4月1日

## (趣旨)

- 1 埼玉県が発注する建築工事、電気設備工事、機械設備工事及びこれらに類する工事の検査の適正を期するため、埼玉県建設工事検査要綱第9条により検査の技術的な基準を定めたものである。

## (検査の方法)

- 2 施工の管理状況並びに施工内容の検査については、工事請負契約書、仕様書、設計図、図面及びその他の関係書類と照らして行うとともに、別紙1「工事検査方法」によるものとする。

## (検査基準)

- 3 検査の測定箇所並びに出来形寸法の規格値、品質については、公共建築工事標準仕様書（建築工事編）、同（電気設備工事編）、同（機械設備工事編）、公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）、同（電気設備工事編）、同（機械設備工事編）、木造建築工事標準仕様書、建築物解体工事共通仕様書、特記仕様書及び日本建築学会編集建築工事標準仕様書（JASS）によるものとする。  
(2) この基準に記載されていないもの及び出来形寸法の規格値を外れたものであっても、構造上、機能上支障がないと認められるものにあつては、工事検査員又は検査員の判定による。

## 附 則

この基準は、昭和54年9月1日から施行する。

## 附 則

この基準は、昭和61年5月1日から施行する。

## 附 則

この基準は、平成3年10月1日から施行する。

## 附 則

この基準は、平成14年4月1日から施行する。

## 附 則

この基準は、平成18年4月1日から施行する。

## 附 則

この基準は、平成19年4月1日から施行する。

## 附 則

この基準は、平成20年10月1日から施行する。

## 附 則

この基準は、平成26年4月1日から施行する。

**附 則**

この基準は、平成29年4月1日から施行する。

## 工 事 検 査 方 法

### 1 共通事項

- (1) 主要構造部分並びに主要附帯設備の形状寸法及び員数を確認する。
- (2) 各部の施工方法及び仕上材を確認する。
- (3) 明視できない部分がある場合又は計測が困難な場合は、工事写真及び工事関係資料等により、出来形寸法及び施工状態を確認する。
- (4) 工程表に基づいた工事進捗状況を確認する。
- (5) 工事現場の全体的な整理、安全管理を確認する。
- (6) その他埼玉県建築工事成績評定要領に基づき確認する。

## 2 工事別事項

### 建 築

工 種	検 査 項 目	検 査 方 法	検 査 の 着 眼 点
一般共通 事 項	一 般 事 項	資 料	監督員指定通知書、現場代理人等通知書、下請負人通知書、資材・製造所等選定報告書、火災保険等（写）、施工計画書、施工体系図、施工体制台帳、工事カルテ
	工 程 表	資 料	実施工程表、週間・月間工程表
	記 録	資 料	工事報告書、工事現場連絡票（工事現場打合せ記録）、工事日報、工事写真帳、材料検査請求書
	完 成 図	資 料	確認
仮設工事	縄 張 り ベンチマーク	資料・観察	位置、B・Mの表示、設計G Lと照合
	仮 囲 い シ ー ト 類	資料・観察	種別、位置、工法、危険防止措置、数量
	足 場 そ の 他	資料・観察	構造、材料、工法、関係法令
	監督員事務所	資料・目測	規模、仕上げ、附帯設備の完備状況
	受注者事務所	資料・目測	場所その他関係法令等、工事名称・発注者等の表示板
	安 全 管 理	資料・観察	作業場全般、関係法令等
	工事用仮設物	資料・観察	撤去及び後片付け、掃除、整地
土 工 事	根 切 り	資料・観察	形状、寸法、工法、数量
	埋 戻 し、盛 土	資料・観察	土質、縮固め、余盛り、有害物の除去、数量
	地 均 し	資料・観察	建物周囲2 m、有害物の除去
	残 土 処 分	資料・観察	処理方法
	山 留 め	資料・観察	工法、構造、施工場所
地業工事	既 製 コ ン ク リ ー ト 杭	資料・計測・観察	種類、工法、径、長さ、数量、心ずれ、傾斜、溶接工、支持地盤の確認、危険防止措置、くい頭処理、関係法令遵守
	鋼 く い	資料・計測・観察	工法、径、長さ、数量、心ずれ、傾斜、溶接工、鋼材の品質、くい頭処理、危険防止措置、関係法令遵守
	場 所 打 ち コ ン ク リ ー ト 杭	資料・計測・観察	工法、径、長さ、数量、心ずれ、傾斜、施工管理技術者、コンクリート調合管理、鉄筋の品質
	そ の 他 の 地 業	資料・計測・観察	工法、材料、数量
鉄筋工事	鉄 筋	資 料	品質、数量
	加 工	資料・計測・観察	折曲げ加工の状態、継手の工法
	組 立	資料・計測・観察	径、本数、位置、間隔、かぶり厚さ、定着長さ、結束その他組立全般
	重 ね 継 手	資料・計測・観察	位置、継手長さ

工 種	検 査 項 目	検 査 方 法	検 査 の 着 眼 点
鉄筋工事	圧 接 継 手	資料・計測・観察	位置、心ずれ、ふくらみの形状・寸法、試験記録、 圧接工資格
	機 械 式 継 手	資料・計測・観察	位置、心ずれ、径、試験記録
	補 強	資料・観察	柱頭、梁の出隅部分、基礎の心ずれ部分
コンクリ ート工事	コンクリート	資 料	品質、数量
	調 合	資 料	計画調合表の検討、試し練り
	品 質 管 理	資料・観察	試験記録
	打 設	資料・計測・観察	粗面、欠損、鉄筋露出、クラック、差し筋の有無
	主 要 構 造 部	計 測	柱、梁、壁、床、基礎、断面
	型 枠	資料・計測・観察	形状、寸法、材種、通り（垂直、水平）
	支 柱	資料・観察	間隔、対荷重安全性、安定性
	打 込 み 金 物	計測・観察	材質、ピッチ、位置、固定の良否
	養 生	資料・観察	型枠存置期間
	支 柱 盛 替 え	資料・観察	時期、場所、順序、支持力
鉄骨工事	鋼 材	資 料	品質、数量
	工 作	資料・計測	現寸図、基準巻尺照合、切断、曲げ加工、貫通孔
	高 力 ボ ル ト	資料・観察	品質、トルク係数値等の確認、締付け測定データ
	溶 接 工 作	資料・観察	溶接工の技量、溶接施工状態、溶接部の試験、 不良溶接の補正
	耐 火 被 覆	資料・計測・観察	種別、性能、厚さ、施工状態
	ア ン カ ー ホ ール ト	資料・観察	埋込み工法、施工状態
	建 方	資料・観察	形状、寸法、建方検査
ブロック 及 び A L C パ ネル工事	ブロック積み	資料・観察	種別、工法、寸法、形状、目地、補強、工作、養生
	壁 面 配 筋	資料・観察	径、間隔、端部アンカーの状態、まぐさ補強
	プレキャスト コンクリート	資料・観察	材料、工法、形状、取付け
	A L C パネル	資料・観察	種別、材料、取付金物、開口部、養生
防水工事	施 工 全 般	資料・計測・観察	不陸の有無、水勾配、継手部分の重ね、立上がり 及び端部等の良否、接着
	アスファルト防水	資料・観察	種別、材料、工法
	合成高分子ルー フィング防水	資料・観察	規格品、種類、工法
	塗 膜 防 水	資料・観察	種別、材料、工法
	シ ー リ ン グ	資料・観察	規格品、種類、工法、試験記録
	責 任 保 証	資 料	防水工事施工票、各種の責任保証等
石 工 事	施 工 全 般	資料・計測・観察	種別、寸法、工法、アンカー、目地、納まり、仕 上の種類、材料の欠損、傷等、仕上り

工 種	検 査 項 目	検 査 方 法	検 査 の 着 眼 点
タイル工事	施 工 全 般	資 料 ・ 観 察	種別、寸法、工法、目地、目違い、勾配、浮き、色むら
木 工 事	材 料	資 料 ・ 観 察	樹種、材質、等級、含水率
	断 面 寸 法	資 料 ・ 観 察	ひき立て寸法、仕上り寸法
	継 手 ・ 仕 口	資 料 ・ 観 察	工法、位置
	く ぎ ・ 諸 金 物	資 料 ・ 観 察	材質、形状、寸法、錆止め
	薬 剤 処 理	資 料 ・ 観 察	種類、処理箇所
	施 工 全 般	観 察	納まり、欠損・傷等、仕上り
屋根及び とい工事	屋根施工全般	資 料 ・ 計 測 ・ 観 察	材料、工法、縦横の重ね、留め金物の位置、雨仕舞
	とい施工全般	資 料 ・ 計 測 ・ 観 察	材料、工法、受け金物、掃除口、通水状況
金属工事	表 面 処 理	資 料 ・ 観 察	種類、皮膜厚さ、塗膜厚さ、付着量
	溶 接 ・ ろ う 付 け	資 料 ・ 観 察	材料、工法
	軽 量 鉄 骨 天 井 下 地	資 料 ・ 計 測 ・ 観 察	規格品、種類、工法
	軽 量 鉄 骨 壁 下 地	資 料 ・ 計 測 ・ 観 察	規格品、種類、工法
	手 す り 及 び タ ラ ッ プ	資 料 ・ 計 測 ・ 観 察	材料、工法、仕上り
	金 属 成 形 板 張 り	資 料 ・ 観 察	材料、工法、仕上り
	アルミニウム製笠木	資 料 ・ 観 察	材料、工法、仕上り
左官工事	モルタル塗り	資 料 ・ 観 察	材料、工法、調合、不陸、水勾配、塗り厚、浮き、欠陥
	プ ラ ス タ ー 塗 り	資 料 ・ 観 察	材料、工法、調合、塗り厚、仕上り
	仕上げ塗材仕上げ	資 料 ・ 観 察	種類、工法、塗り厚、下地処理、仕上り
	吹付材吹付け	資 料 ・ 観 察	種類、工法、吹付け厚、下地処理、仕上り
建具工事	建 具	資 料 ・ 計 測 ・ 観 察	材料、工法、形状、寸法、性能、機構、取付状態、開閉、傷
	建 具 用 金 物	計 測 ・ 観 察	種類、材種、形状、工法、取付状態
	ガ ラ ス	計 測 ・ 観 察	材料、工法、取付状態、欠損の有無、掃除状態
塗装工事	施 工 全 般	資 料 ・ 観 察	種別、工法、素地ごしらせ、塗り回数、塗付量、塗りもれ、はけむら、汚れ
内装工事	施 工 全 般	資 料 ・ 計 測 ・ 観 察	材料、工法、下地処理、不陸、目違い、欠損、浮き、はがれ、通り、留付け、模様あわせ、色違い、汚れ、傷
舗装工事	施 工 全 般	資 料 ・ 計 測 ・ 観 察	材料、工法、延長、幅、厚さ、勾配
排水工事	施 工 全 般	資 料 ・ 計 測 ・ 観 察	材料、工法、勾配
植栽工事	施 工 全 般	資 料 ・ 計 測 ・ 観 察	樹種、樹木の高さ、葉張り、幹回り、保護支柱、数



工 種	検 査 項 目	検 査 方 法	検 査 の 着 眼 点
雑 工 事	コーナービート 滑り止めその他	資料・観察	材料、工法
	貫通孔その他	資料・観察	材料、工法、インサート類の後処理
	カ ー テ ン	資料・観察	材料、工法
	ブ ラ イ ン ド	資料・観察	材料、工法
	砂 利 敷 き	資料・計測	材料、種別、工法
	ネ ッ ト フ ェ ン ス	資料・計測・観察	材料、工法、延長、高さ
P C 工 事	共 通 工 事	資 料	社内規格、検査記録、施工計画書
	材 工 全 般	資料・計測	材料、部品、製作工程、製品規格、社会検査、搬入検査、組立工程、ジョイント用コンクリートの調合・管理、防水処理
	溶 接 接 合	資料・観察	溶接工資格、溶接棒、施工状態
一般共通 事項(改 修工事)	一 般 事 項	資 料	監督員指定通知書、現場代理人等通知書、下請負人通知書、資材・製造所等選定報告書、火災保険等(写)、施工計画書、施工体系図、施工体制台帳、工事カルテ
	工 程 表	資 料	実施工程表、週間・月間工程表
	記 録	資 料	工事報告書、工事現場連絡票(工事現場打合せ記録)、工事日報、工事写真帳、材料検査請求書
防水改修 工事	施 工 全 般	資料・計測・観察	不陸の有無、水勾配、継手部分の重ね、立上がり及び端部等の良否、接着、廃材処理
	防 水 工 法	資料・観察	種別、材料、工法
	シ ー リ ン グ	資料・観察	規格品、種類、工法、試験記録
	責 任 保 証	資 料	防水工事施工票、各種の責任保証等
外壁改修 工事	施 工 全 般	資料・観察	種類、工法、吹付け厚、仕上り、欠損部処置、樹脂注入量、ステンレスピン数量、施工面積
	建 具 改 修 工 事	資料・計測・観察	材料、工法、形状、寸法、性能、機構、取付状態、開閉、傷
	建 具 用 金 物 ガ ラ ス	計測・観察	種類、材種、形状、工法、取付状態 材料、工法、取付状態、欠損の有無、掃除状態
内装改修 工事	施 工 全 般	資料・計測・観察	材料、工法、下地処理、不陸、目違い、欠損、浮き、はがれ、通り、留付け、模様あわせ、色違い、汚れ、傷、廃材処理
塗装改修 工事	施 工 全 般	資料・観察	種別、工法、素地ごしらせ、塗り回数、塗付量、塗りもれ、はけむら、汚れ
耐震改修 工事	施 工 全 般	資料・観察	材料、工法、あと施工アンカー、グラウト材
解体工事	施 工 全 般	資料・観察	整地、廃材処理、関係法令遵守

電気設備

工 種	検 査 項 目	検 査 方 法	検 査 の 着 眼 点
一般共通事項	一般事項	資 料	監督員指定通知書、現場代理人等通知書、下請負人通知書、資材・製造所等選定報告書、組立保険等(写)、施工計画書、施工体系図、施工体制台帳、工事カルテ
	官公署等の手続き	資 料	経済産業局、消防署、東京電力、東日本電信電話(株)等への申請手続き
	工事現場管理	資 料	現場代理人、主任技術者、監理技術者、監督員等の確認
	工程表・その他	資 料	実施工程表、施工計画書、承認図
	施 工	資 料	JIS規格、電気設備技術基準、内線規程その他関係法規の遵守
	記 録	資 料	試験成績書、工事及び完成写真、施工図、完成図、保全に関する説明書、機材選定及び機材搬入報告書、工事現場打合せ記録、工事報告書、工事日報等
配管工事 配線工事	配管・配線	資料・計測・ 観察・記録	配管及びケーブルラックの取付け・支持・固定方法、防水処理及び掃除、回路種別の表示、造営材の貫通処理、工事写真
	電線の接続	資料・観察	端末処理、電線と機器端子の接続方法、色別
	防火区画の貫通	資料・観察	規格、密度、表示、不燃材の充てん(認定品)、工事写真
	電線と他の間隔	計測・観察	低圧屋内配線と弱電流電線等・水管・ガス管等との離隔、高圧屋内配線と他の高圧屋内配線・低圧屋内配線・管路回路の配線・弱電流電線等・水管・ガス管等との離隔、離壁の接地
	耐熱処理	資料・観察	規格、密度、表示、工事写真
電力設備工事	機材及び機器	資料・計測	規格、形状、寸法、構造、数量、取付け、支持、工事写真
	架空配線	観察・記録	建柱方法、弛度、他の施設との離隔、接地、支線及び支柱
	地中配線	観察・記録	掘削及び埋戻し方法、ハンドホール及びマンホールの設置方法、管路及びケーブルの敷設方法、行先表示及び標識シートの埋設、造営材の貫通と防水処理、工事写真
	接 地	計測・観察	電気設備技術基準を遵守した各種接地工事及び抵抗値、各接地と雷保護設備・避雷器の接地との離隔、接地極位置などの表示
	電灯設備・動力設備・電熱設備	資料・観察	機器の取付け及び電線の接続、照明器具の点灯順序、コンセントの極性と接地
	雷保護設備	資料・観察	接地極の埋設、導線と他の工作物との隔離、接地極位置などの表示
	絶縁抵抗	計測・記録	絶縁抵抗及び絶縁耐力試験

工 種	検 査 項 目	検 査 方 法	検 査 の 着 眼 点	
受変電設備工事	高低圧配電盤	資料・観察	JEM・JEC等の遵守、防水（屋外用のみ）、防蛇、防鼠等の処置方法	
	高 圧 機 器	資料・観察・記録	設置方法、構造強度及び動作試験	
静止型電源設備工事	直流電源装置	資料・観察・記録	蓄電池を内蔵する部分の耐酸又は耐アルカリ塗装、蓄電池の耐震処置	
発 電 設 備 工 事	ディーゼル、ガスタービン、マイクロガスタービン発電設備※1	発電機 原動機	資料・観察・記録	(社)日本内燃力発電設備協会の認定証票の貼布、寸法、構造、外観及び機器・配管類の据付け・固定状態、配管の色別及び断熱処理
	燃料電池発電設備※2	高圧配電盤	資料・観察	製造者の社内規格試験成績書、保安装置・始動停止等の各性能試験の実施
		燃料電池装置	資料・観察・記録	製造者の社内規格試験成績書、外観及び機器・配管類の据付け・固定状態、各性能試験の実施
	熱供給発電設備	原動機・燃料電池装置	資料・観察・記録	上記※1、2の項目による
	太陽光発電設備	発電パネル・架台	資料・観察・記録	規格等の確認、寸法、構造、外観及び機器・配管類の据付け・固定状態、各性能試験の実施
		インバータ	資料・観察・記録	外観及び機器据付け・固定状態、各性能試験の実施
	風力発電設備	ブレード・タワー	資料・観察・記録	寸法、構造、外観及び機器・配管類の据付け・固定状態、騒音、各性能試験の実施
		コンバータ	資料・観察・記録	外観及び機器据付け、各性能試験の実施
		インバータ	資料・観察・記録	外観及び機器据付け、各性能試験の実施
	小電力発電設備	発 電 機	資料・観察・記録	寸法、構造、外観及び機器・配管類の据付け・固定状態、各性能試験の実施
インバータ		資料・観察・記録	外観及び機器据付け、各性能試験の実施	
通 信 ・ 情 報 設 備 工 事	通信設備	配 管 ・ 配 線	資料・観察・記録	電線の接続及び色別、他の電線及び水管・ガス管等との離隔、発熱部との離隔、外壁及び防火区画の貫通、耐熱及び耐火電線の使用
		自動火災報知設備、ガス漏れ警報設備、その他通信設備	資料・観察	検定合格証票の貼布、機器の取付位置・耐震処置及び性能、警戒区域一覧図及び取扱い説明書
		電 話 機	資料・観察	取付位置、機能
	構内交換設備	交 換 機	資料・観察	設置方法、耐震処置、機能、故障表示
		中 継 台	資料・観察	設置方法、機能、夜間転送台
中央監視制御設備工事	監視制御装置	資料・観察・記録	機器の据付けにおける耐震処置、設計図書に示された構造及び性能	
昇降機設備工事	昇降機全般	資料・観察・記録	建築基準法及びJIS A 4302に基づく検査	
改 修 工 事	一般共通事項	各 項 目	資 料	新築工事に準ずる
	各工事	共 通 項 目	資料・観察	新築工事に準ずるほか、既存施設・設備の養生方法、撤去機材の搬出方法
解体工事	施工全般	資料・観察	整地、廃材処理、関係法令遵守	

機械設備

工 種	検 査 項 目	検 査 方 法	検 査 の 着 眼 点
一般共通 事 項	一 般 事 項	資 料	監督員指定通知書、現場代理人等通知書、下請負人通知書、資材・製造所等選定報告書、組立保険等（写）、施工計画書、施工体系図、施工体制台帳、工事カルテ (1) 設計図書に生じた疑義の措置、協議の内容 (2) 官公署への手続き
	工事現場管理	資 料	(1) 監督員、現場代理人の確認 (2) 主任技術者又は監理技術者等の確認
	工 程 表	資 料	・実施工程表、月間又は週間工程表等
	機器及び材料	資 料	(1) 資材・製造所等選定報告書、機器承諾図、材料検査請求書、試験成績書、品質証明書、調査表、工事写真等 (2) JISマーク、水マーク表示等の確認（規格品と指定された場合）
	施 工	資 料	(1) 施工計画書、製作図、施工図、見本その他施工の検査に伴う試験実施記録 (2) 関連法規の遵守
	記 録	資 料	・工事日報、工事記録、工事現場連絡票、工事写真、測定表
	完 成 図 書	資 料	・完成図、保全に関する説明書、完成写真、官公署届出書、機器保証書、保守工その他
配管工事	ス リ ー ブ ・ イ ン サ ー ト	資料・観察	(1) スリーブの施工状態、建築構造体への影響 (2) インサートの施工状態
	材 料	資料・観察	(1) 配管材料、バルブ等の材質、種別、寸法等の表示確認 (2) 減圧弁、蒸気用安全弁の試験成績書 (3) 蒸気用温度調整弁の水圧及び作動試験結果
	給水、給湯、 消火、冷温水、 冷却水、ガス 配管の施工	資料・観察・計測	1 屋内配管 (1) 管の加工、接合方法及び養生 (2) 管の材質、口径、位置及び勾配 (3) 管の支持間隔、支持固定及び振止め方法 (4) 弁類、管端防食継手、フレキシブル継手及び付属計器等の取付け位置 (5) 空気抜き、ドレン抜き、取外し継手及び伸縮継手の位置 (6) 防水層貫通箇所の処理 (7) 防火区画貫通箇所の処理 (8) 伸縮継手の固定支持金物の位置、構造及び有効性 (9) 異種管の接合方法

工 種	検 査 項 目	検 査 方 法	検 査 の 着 眼 点
配管工事 (続)	給水、給湯、 消火、冷温水、 冷却水、ガス配 管 の 施 工 (続)	資料・観察・計測	(10)銅管、ステンレス管の支持部の絶縁処理 (11)冷水、冷温水の樹脂製断熱支持材使用 (12)膨張管、逃し管が無弁であることの確認 (13)機器廻りの配管方法 (14)管座金の取付け 2 屋外配管 (1) 管の加工、接合方法及び養生 (2) 管の材質、口径、位置及び勾配 (3) 管の埋設深さ、埋戻し土の種類 (4) 埋設管の防食処置 (5) 量水器、弁柵の設置状態 (6) 管の不等沈下に対する処置 (7) 建物導入部の配管方法 (8) 残土処理方法 (9) 埋設標、埋設シートの施工状況 (10)地中外壁貫通部の処理状況 (11)架空配管の支持固定方法
	排 水 配 管 の 施 工	資料・観察・計測	1 屋内配管 (1) 管の加工、接合方法及び養生 (2) 管の材質、口径、位置及び勾配 (3) 管の支持間隔、支持固定及び振止め方法 (4) 排水金具、通気金具の取付け位置（二重トラップの 禁止、メンテナンス空間） (5) 通気管の取出し位置、取出し高さ (6) 防水層貫通箇所処理 (7) 防火区画貫通箇所処理 (8) 間接排水箇所及び排水口空間 (9) 塩化ビニル管の熱伸縮に応じた差込み継手使用箇所 2 屋外配管 (1) 管の加工、接合方法及び養生 (2) 管の材質、口径、位置及び勾配 (3) 管の埋設深さ、埋戻し土の種類 (4) 地中外壁貫通部の処理状況 (5) 柵の位置、大きさ、深さ、仕上り程度 (6) 残土処理方法
	蒸 気 配 管 の 施 工	資料・観察・計測	(1) 管の加工、接合方法及び養生 (2) 管の材質、口径、位置及び勾配 (3) 管の支持間隔、支持固定及び振止め方法 (4) 蒸気トラップ、弁類、伸縮継手等の位置及び固定 (5) ボイラー、蒸気コイル及び放熱器廻り配管方法

工 種	検 査 項 目	検 査 方 法	検 査 の 着 眼 点
配管工事 (続)	蒸 気 配 管 の 施 工	資料・観察・計測	(6) 配管分岐方法 (7) 装置組立方法(トラップ装置、減圧装置及び温度調整装置等) (8) 防火区画貫通箇所の処理 (9) 伸縮継手の固定支持金物の位置 (10) 真空還水式暖房の立上り還水管の施工方法 (11) 管座金の取付け
	油 配 管 の 施 工	資料・観察・計測	(1) 管の加工、接合方法及び養生 (2) 管の材質、口径、位置及び勾配 (3) 管の支持間隔、支持固定及び振止め方法 (4) 弁類、フレキシブル継手等の材質、種別及び位置 (5) 点検口・柵の位置、大きさ及び仕上り程度 (6) 埋設管の防食処置
	冷 媒 配 管 の 施 工	資料・観察・計測	(1) 管の加工、接合方法及び養生 (2) 管の材質、口径、位置及び勾配 (3) 管の支持間隔、支持固定及び振止め方法、 (4) 弁等の材質、種別及び位置
	圧 力 試 験	資料・観察	・ 圧力試験報告書(試験時の写真及び試験系統図)
	満 水 試 験	資料・観察	・ 満水試験報告書(試験時の写真及び試験系統図)
	通 水 試 験	観 察	・ 排水状況の確認
	ガ ス 試 験	資料・観察	(1) 圧力試験報告書(試験時の写真及び試験系統図) (2) ガスチャート(測定者署名のもの) (3) 点火試験の実施
	そ の 他	観 察	(1) 点検口等及び保守管理スペースの確認 (2) 弁の操作方法記入札の取付け (3) 管種、流れ方向の表示
保温塗装 工 事	材 料	資料・観察	1 保温 (1) 材料の材質、種類、等級、密度 (2) 不燃材及び準不燃材の指定がある場合は建築基準法による認定の有無の確認 2 塗装 (1) 材料の材質、種類、品質 (2) タンク類、ヘッダー等で、工場で防錆されたものは防錆皮膜試験成績書による確認 (3) ホルムアルデヒド放散量の確認
	施 工	資料・観察・計測	1 保温 (1) 保温種別、施工区分及び施工状態 (2) 防火区画の貫通部の処理 2 塗装 (1) 塗装の種別、施工区分及び施工状態 (2) 塗膜及び皮膜厚 (3) 仕上り程度

工 種	検 査 項 目	検 査 方 法	検 査 の 着 眼 点
空気調和 設備工事	ボイラー・ 温水発生機	資料・観察・計測	1 構造、外観、性能 (1) 試験成績書（熱出力、水圧、騒音） (2) 最高使用圧力 (3) 組立状態（現場組立形の場合） 据付け固定状態 2 設置場所、構造物との離隔距離（ボイラー則、火災予防条例） 3 オイルサービスタンクとの保安距離
	温風暖房機	資料・観察・計測	1 構造、外観、性能 (1) 試験成績書（熱出力、風量、静圧、騒音） 2 構造物との離隔距離（火災予防条例）
	冷凍機・ 氷蓄熱ユニット	資料・観察・計測	1 構造、外観、性能 (1) 試験成績書（熱出力、風量、静圧、騒音） 2 構造物との離隔距離（火災予防条例）
	冷 凍 機	資料・観察・計測	1 構造、外観、性能 (1) 試験成績書（冷凍能力、電動機出力、振動、騒音） (2) 水圧及び気密耐圧試験報告書 (3) 据付け固定状態 2 火気との離隔（冷凍保安関係基準） 3 熱交換チューブ引抜きスペース 4 炉かまどに該当する場合は、構造物との離隔距離（火災予防条例）
	煙 道 工 事	資料・観察・計測	(1) 材質、厚さ (2) 煤煙濃度計の測定口、掃除口 (3) 煙突の通風力 (4) 壁貫通部の処理、伸縮継手の位置
	コーシエレーション 装 置	資料・観察・計測	1 構造、外観、性能 (1) 試験成績書（熱出力、動作、振動、騒音等） (2) 水圧、気密、耐圧等試験報告書 (3) 据付け固定状態 2 各機器との保有距離 3 保守スペースの確保
	パッケージ形 空気調和機・ ユニット形 空気調和機	資料・観察・計測	1 構造、外観、性能 (1) 試験成績書（能力、風量、静圧、電流値、振動、騒音） (2) 水圧及び気密耐圧試験報告書 (3) 据付け固定状態 3 ダクトとの接続方向 4 ドレントラップ封水深さの確認

工 種	検 査 項 目	検査方法	検 査 の 着 眼 点
空気調和 設備工事 (続)	冷 却 塔	資料・観察	1 構造、外観、性能 (1) 冷却能力及び騒音試験成績書 (2) 据付け固定状態 2 地階を除く階数が11以上である建築物の屋上に設置する場合は国土交通省告示によることを確認する。
	ファンコイル ユニット・ファ ンコンベクタ	資料・観察	1 構造・外観・性能 (1) 試験成績書（能力、風量、定格消費電力、騒音、損失水頭） (2) 据付け、取付け、固定状態
	空気清浄装置	資料・観察	1 構造、外観、性能 (1) 試験成績書（補集率、初期抵抗） (2) 据付け、取付け、固定状態
	全 熱 交 換 器	資料・観察	1 構造、外観、性能 (1) 試験成績書（全熱、全熱交換効率、圧力損失） (2) エレメントは難燃材又は防災2級合格品 (3) 据付け、取付け、固定状態
	送 風 機 類	資料・観察	1 構造、外観、性能 (1) 試験成績書（風量、全圧、回転数、電流値、騒音） (2) 据付け、取付け、固定状態 (3) 軸心の調整、付属品の取付け状態 2 排煙機については日本建築センターの防災性能評 定委員会の評定書等により、建築基準法令に適合して いることを確認する。
	ポ ン プ 類	資料・観察	1 構造、外観、性能 (1) 試験成績書、水圧試験報告書 (2) 据付け、取付け、固定状態 (3) 軸心の調整、付属品の取付け状態
	タンク・ヘッドー及び 熱 交 換 器	資料・観察・計測	1 材質、板厚、構造、外観、容量、性能 (1) 水圧試験報告書 (2) 圧力容器に該当する場合は圧力容器明細書の確認 (3) 付属品の取付け状態 (4) 据付け固定状態
	基 礎	資料・観察・計測	(1) 位置、寸法、上面水平度 (2) 配筋、コンクリート強度 (3) 基礎ボルト、ストッパーの固定状態（耐震施工及び 防振基礎の場合は計算書の確認）



工 種	検 査 項 目	検 査 方 法	検 査 の 着 眼 点
空気調和 設備工事 (続)	試 運 転 調 整	資料・観察・計測	(1) 機器類の性能試験表及び取扱説明書の確認 (2) 個別試運転調整状況 (3) 総合試運転調整状況(風量の測定及び調整、水量の調整、運転状態の測定値、環境の測定値)
ダ ク ト 工 事	ス リ ー ブ ・ イ ン サ ー ト	資料・観察	(1) スリーブの施工状態、建築構造体への影響 (2) インサートの施工状態
	ダ ク ト	資料・観察・計測	(1) ダクトの種別、寸法、板厚 (2) フレキシブルダクトは、不燃材料の認定票 (3) アングル工法又はコーナーボルト工法の別 (4) ダクトの分岐割込み方法 (5) ダクトの接続、補強、分岐及び合流箇所 (6) 支持間隔、支持固定及び振止め方法 (7) ダクトの施工区分(隠蔽、露出等の区分) (8) 防火区画貫通部の処理 (9) 機器の配置及び機器とダクトの接続 (10) 送風機廻りのダクトの形状
	ダクト付属品	資料・観察・計測	(1) 防火、防煙ダンパーの評定書及び評定マークの確認 (2) ピストンダンパーの漏気量及び作動試験成績書 (3) ダンパーの取付け位置、取付け方法及び作動 (4) ガラリの取付け位置及び有効面積 (5) たわみ継手の材質、寸法、補強 (6) 排煙口の漏気量及び作動試験成績書 (7) 排煙口及び作動操作箱の位置、取付け状態 (8) 吹出口、吸込口、排気フードの位置 (9) 風量測定口の位置、個数、取付け状態
	そ の 他	観 察	(1) 点検口等及び保守管理スペースの確認 (2) ダクト名及び流れ方向表示
自動制御 設備工事	機 材	資料・観察	・規格、形状、構造、性能、外観、据付け、取付け、 固定状態
	検 出 器 及 び 調 節 器	資料・観察	(1) 機器種別による取付け位置及び高さ (2) 取付け架台の固定状態
	操 作 部	資料・観察	(1) 取付け架台の固定状態 (2) リンケージの調整
	中央監視装置 操作・制御盤	資料・観察	1 規格、形状、構造、性能、外観 (1) 内部各機器の容量の確認 (2) 作動試験、性能試験 (3) 絶縁抵抗試験、耐電圧試験

工 種	検 査 項 目	検 査 方 法	検 査 の 着 眼 点
自動制御 設備工事 (続)	配管・配線工事	資料・観察・計測	(1) JISマーク、寸法等の表示の確認 (2) 管の接合、電線の接続、機器との接続方法 (3) 接地方法、接地線の寸法 (4) 他の電線及び水、ガス配管との離隔 (5) 防火区画貫通箇所の処理、行き先表示 (6) 絶縁抵抗試験、接地抵抗試験
	総合試験調整	資料・観察・計測	・計器単体の調整、ループテスト及び総合調整計測の状態
給排水衛生 設備工事	衛 生 器 具	資料・観察	(1) 外観、数量、機能 (2) 位置及び固定状態及び配管との接続状態
	ポ ン プ 類	資料・観察	1 構造、外観、性能 (1) 試験成績書、水圧試験報告書 (2) 据付け、取付け、固定状態 (3) 軸心の調整、付属品の取付け状態 2 加圧給水システムは公共住宅建設工事共通仕様書（以下「住仕」と呼ぶ。）適用の場合は「部品及び機器の品質・性能基準」の基準以上の性能を有するものであることの確認 3 消火ポンプは認定証票貼付品
	給湯機器設備	資料・観察・計測	1 構造、外観、性能 (1) 試験成績書（熱出力、水圧） (2) 組立状態（現場組立形の場合） (3) 据付け固定状態 (4) 証票の確認（都市ガス用ガス湯沸器） 2 設置場所、構造物との離隔距離（ボイラー則、火災予防例） 3 オイルサービスタンクとの保安距離 4 維持管理スペースの確保
	煙道・排気筒	資料・観察・計測	(1) 材質、板厚 (2) 煤煙濃度計の測定口、掃除口 (3) 煙突の通風力 (4) 壁貫通部の施工状態、伸縮継手の位置
	飲料水を貯水 するタンク	資料・観察	1 建築基準法施行令第129条の2の5及び同タンク令に基づく告示（昭和50年建設省告示第1597号）の遵守 2 材質、寸法、容量、構造及び耐震強度 (1) 試験成績書（満水、内部防錆皮膜）

工 種	検 査 項 目	検 査 方 法	検 査 の 着 眼 点
給排水衛生 設備工事 (続)	飲料水を貯水 するタンク	資料・観察	(2) 住仕適用の場合は「部品及び機器の品質・性能基準」の基準以上の性能を有するものであることの確認 (3) 据付け、取付け、固定状態
	消 火 機 器	資料・観察	1 種別、外観、形状、機能 (1) 検定合格証の確認 (2) 設置位置、据付け固定状態
	厨 房 機 器	資料・観察・計測	1 材質、寸法、外観、能力、機能 (1) ガス燃焼機器は（一財）日本ガス機器検査協会の合格証票の確認 (2) 調理用ガス機器で住仕適用の場合は、（一財）日本ガス機器検査協会の検定合格品及び「部品及び機器の品質・性能基準」の基準以上の性能を有するものであることの確認 (3) 据付け固定状態、付属品の取付け状態、転倒防止措置
	基 礎	資料・観察・計測	(1) 排気フードと燃焼機器との位置関係 (2) 位置、寸法、上面水平度 (3) 配筋、コンクリート強度 (4) 基礎ボルト、ストッパーの固定状態（耐震施工及び防振基礎の場合は計算書の確認）
	水 質 検 査	資料・観察	・水質検査結果の確認
	試 験 調 整 等	資料・観察・計測	(1) 機器類の性能試験表及び取扱説明書の確認 (2) 機器類の清掃状態 (3) ポンプ類の水量及び揚程の調整、運転状態及び制御装置の作動状態 (4) 機器類の制御装置の作動状態 (5) 衛生器具類の吐水量の調整 (6) 消火装置の作動試験、放水又は放出試験の実施状況 (7) 給湯システムの総合試験調整状況（水温の測定及び調整、各系統別水量の調整、運転状態の測定記録）
さ く 井 設備工事	井戸本体、ケーシング、スクリーン、ポンプ、揚水管ほか	資料・観察・計測	1 構造、外観、寸法、性能 (1) 井戸の掘削状況 (2) ケーシングの径、材質、深さ (3) 試験成績書、水圧試験報告書（深井戸水中ポンプ） 2 ポンプ・揚水管の連結状況、水平度 3 水中ケーブルの処置等
	試 験 調 整 等	資料・観察・計測	・各種揚水試験の確認
	水 質 検 査	資料・観察	・水質検査結果の確認

工 種	検 査 項 目	検 査 方 法	検 査 の 着 眼 点	
浄化槽 設備工事	現場施工形 浄化槽	資料・観察・計測	1 材質、構造、外観、性能、防錆 (1) 機器の据付け、取付け、固定状態 (2) 流入管、放流管（管底、勾配、水路との落差）、 排気管の位置、高さ 2 水中機器のケーブルの処置等 3 監視制御装置の設定状況（電極、フロートスイッチ等）	
	ユニット形 浄化槽	資料・観察・計測	(1) 国土交通大臣の型式認定品であることを確認し、 FRP槽（50人槽以下）にあつては、JISマー ク又はJIS適合表示を確認する。 (2) 設置位置、掘削、据付け、埋戻し状態、排気管の 位置、高さ (3) 付属品の取付け状態 (4) 電源、空気源等への接続状態 (5) 流入管、放流管（管底、勾配、水路との落差）	
	試 験	資料・観察	(1) 槽の水張り試験、配管類の試験報告書 (2) 各機器の単独動作試験 (3) 通水、総合運転試験、水質分析結果	
改 修 工 事	一般共 通事項	各 項 目	資 料	新築工事に準ずる
	各工事	共 通 項 目	資料・観察	新築工事に準ずるほか以下の項目等に着目 ・ 既存施設・設備の養生方法 ・ 撤去機材等の搬出方法
	配管 工事	施 工 全 般	資料・観察・計測	(1) 既存設備（配管）との接続状況
	空気調 和設備 工事	施 工 全 般	資料・観察・計測	(1) 既存設備（配管等）との接続状況 (2) 撤去機器等の内容物（冷媒等）処理方法
	ダクト 工事	施 工 全 般	資料・観察・計測	(1) 既存設備（ダクト）との接続状況 (2) 既存吹出口・吸込口等を含めた各種風量調整
	自動制 御設備 工事	施 工 全 般	資料・観察・計測	(1) 既存設備との接続状況 (2) 既存設備を含めたシステム全般の試験調整
	給排水 衛生設 備工事	施 工 全 般	資料・観察・計測	(1) 既存設備との接続状況 (2) 撤去機器等の内容物（オイル等）処理方法及び周 辺の養生方法
浄化槽 設備 工事	施 工 全 般	資料・観察・計測	(1) 撤去設備の汚水・汚物処理方法 (2) 汚水・汚物処理後の清掃・消毒方法 (3) コンクリート躯体等の解体処理方法	
解体工事	施 工 全 般	資料・観察	整地、廃材処理、関係法令遵守	

## 目 次

### 1 建設工事標準請負契約約款に基づく様式

第3条関係	様式第1号	請負代金額内訳書
〃	様式第2号	工程表
第9条関係	様式第3号	監督員の指定(変更)について(通知)
第10条関係	様式第4号	現場代理人等通知書
〃	様式第5号	経歴書
第13条関係	様式第6号	材料検査請求書
第22条関係	様式第7号(1)	工期延長申請書
第24条関係他	様式第7号(2)	工期(請負代金額)の変更について(協議)
〃	様式第7号(3)	工期(請負代金額)の変更協議について(回答)
第32条関係	様式第8号(1)	工事完成通知書
第39条関係	様式第8号(2)	指定部分に係る工事完了通知書
第32条関係	様式第9号(1)	工事完成検査結果について(通知)
第39条関係	様式第9号(2)	指定部分に係る工事完了検査結果について(通知)
第32条関係	様式第10号(1)	工事目的物引渡書
第39条関係	様式第10号(2)	指定部分に係る工事目的物引渡書
第38条関係	様式第11号	部分払検査請求書
〃	様式第12号	部分払検査結果について(通知)
第45条関係	様式第13号	工事完了後の事後調査報告書
〃	様式第14号	工事完了後の修補請求書
〃	様式第15号	修補完了報告書

### 2 工事における中間前金払制度の取扱いについてに基づく様式

様式第1号	中間前金払と部分払の選択について
様式第2号	認定請求書
様式第3号	工事履行報告書
様式第4号	認定調書
様式第5号	中間前金払・部分払の変更申請書

### 3 地方独立行政法人埼玉県立病院機構工事監督要綱に基づく様式

第11条関係	様式第1号	試験計画書
〃	様式第2号	工事現場連絡票
〃	様式第3号	工事進捗状況報告書
第12条関係	様式第4号	出来高支払可能額算出表
第11条関係他	様式第5号	工事報告書
第26条関係	様式第6号	工期延長副申書

### 4 建築工事に伴う災害、公害及び事故防止対策要領に基づく様式

第6条関係	様式第1号	事故報告書
-------	-------	-------

## 5 地方独立行政法人埼玉県立病院機構工事検査要綱に基づく様式

第4条関係	様式第1号	検査職員指定書
第6条関係	様式第2号	工事手直し指示書・工事手直し報告書
第7条関係	様式第3号	工事検査調書
〃	様式第4号	工事既済部分認定調書

## 6 その他参考様式

建設業法

第24条の7 関係	参考様式第1号 (1)	施工体制台帳
	参考様式第1号 (2)	再下請負通知書
	参考様式第1号 (3)	施工体系図

電気設備工事 特記仕様書 関係	参考様式第2号	電気保安技術者（工所用電力設備保安責任者） 通知書
-----------------------	---------	------------------------------

(標準請負契約約款第3条関係)  
様式第1号(建築・設備)

令和 年 月 日

(発注者) へ

受注者 住 所  
氏 名 印

### 請負代金額内訳書

下記の工事について建設工事請負契約約款第3条に基づき請負代金額内訳書を作成したので提出します。

記

工 事 名

請負代金額

うち法定福利費の金額





(参考様式) 記入例

請負代金額内訳書

費目	数量 単位	金額 (円)	備考
<b>【建築工事】</b>			
直接仮設工事	一式	10,000,000	
防水改修工事	一式	10,000,000	
塗装改修工事	一式	10,000,000	
内装改修工事	一式	10,000,000	
<b>【電気設備工事】</b>			
電灯設備工事	一式	10,000,000	
火災報知設備工事	一式	10,000,000	
<b>【機械設備工事】</b>			
換気設備工事	一式	10,000,000	
給水設備工事	一式	10,000,000	
<b>【その他】</b>			
発生材処理	一式	5,000,000	
直接工事費計	一式	85,000,000	
共通仮設費	一式	〇〇〇	
現場管理費	一式	△△△	
一般管理費	一式	□□□	
共通費計	一式	◇◇◇,000	
工事価格	一式	85,◇◇◇,000	
消費税相当額	一式	***	
工事費	一式	85,◇◇◇,***	

(工事価格のうち、法定福利費の金額

###,### 円)

(標準請負契約約款第3条関係)  
様式第2号(建築・設備)

令和 年 月 日

(発注者) へ

受注者 住所  
氏名 印

## 工 程 表

下記の工事について建設工事請負契約約款第3条に基づき工程表を作成したので提出します。

### 記

工 事 名

工 期 令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

指 定 部 分 令和 年 月 日まで 【該当しない場合は削除】





第 号  
令和 年 月 日

(受注者)様

(発注者) 印

### 監督員の指定(変更)について(通知)

下記のとおり監督員を指定(変更)したので、建設工事請負契約約款第9条第1項及び第3項の規定により通知します。

#### 記

工 事 名		
工 事 場 所		
担当監督員	所属課所	
	職・氏名	
	権限の分担	契約事務に関すること 〇〇工事に関すること
担当監督員	所属課所	
	職・氏名	
	権限の分担	〇〇工事に関すること
担当監督員	所属課所	
	職・氏名	
	権限の分担	〇〇工事に関すること
備考		

## 現場代理人等通知書

令和 年 月 日

(発注者) あて

受注者 住所

氏名 印

下記工事の現場代理人等を定めましたので、建設工事請負契約約款第 10 条第 1 項の規定により経歴書を添えて通知します。

### 記

工事名		
工事場所		
工期		
請負代金額		
技術者	現場代理人	フリガナ
	<input type="checkbox"/> 監理技術者 <sup>注1</sup>	フリガナ
	<input type="checkbox"/> 主任技術者 <sup>注1</sup> 【専任・非専任】 <sup>注2</sup>	
	注3	フリガナ 備考欄
	注3	フリガナ 備考欄

記入欄が不足する場合は追加すること

注 1) 監理技術者または主任技術者いずれかを選択する (建設業法第 26 条及び第 26 条 1 項)  
建設業許可を受けている建設業者が施工する工事には、必ず主任技術者の選任が必要  
下請代金の総額が 4,000 万円 (建築一式工事は 6,000 万円) 以上の場合、主任技術者に代え監理技術者の選任が必要

注 2) 専任または非専任いずれかを選択する。  
請負代金額が 3,500 万円 (建築一式工事は 7,000 万円) 以上となる場合、配置技術者は工事ごとの「専任」が必要

注 3) 「専門技術者を配置」または「技術者を複数配置」する場合は本欄に記入すること  
専門技術者を要する工事の場合は、技術者を置いて施工する建設業法上の区分を備考欄に記入すること  
技術者を複数配置する場合は備考欄に個々の技術者の役割分担を記載し発注者に説明すること

## 経 歴 書

氏 名		生年月日 (西 曆)	年 月 日
所属会社		入社年月日 (西曆) ※1	年 月 日
資 格 要 件 ※2		資 格 ※2	
最 終 学 歴 ※3			
実務経験 ※3	実務経験の内容 (工事名)	実務経験 期間(西曆)	
		年 月	年 月
		～	年 月
		年 月	年 月
		～	年 月
		年 月	年 月
		～	年 月
		年 月	年 月
		～	年 月
		年 月	年 月
		～	年 月
		年 月	年 月
		～	年 月
		年 月	年 月
	～	年 月	
	合計	年 月間	
<input type="checkbox"/> 現在従事している工事はありません <input type="checkbox"/> 現在従事している工事は以下の通りです※4			
工 事 名		請負代金額	

## 【記入要領、添付書類】

- ※1 専任の主任技術者及び監理技術者においては、請負建設業者との恒常的（3ヶ月以上）雇用関係が必要となる。

雇用関係確認可能書類を添付すること。（注意：健康保険証等の交付日にて確認を求める場合は個人情報に該当する項目を消去した写しを提出すること。）

- ※2 技術者（主任技術者・専門技術者）の要件一覧

第7条第2号イ（指定学科卒業後の実務経験）

第7条第2号ロ（10年以上の実務経験）

第7条第2号ハに定める国家資格・技能検定・実務経験

第15条第2号イ（技術検定・免許）

第15条第2号ロ（第7条第2号イ・ロ・ハ及び一定の実務経験）

第15条第2号ハ（第15条第2号イ・ロと同等以上の能力）

建設業法第7条第2号ハ〔資格等〕に該当する場合は、資格欄に要件を満たす資格を記載し、資格を証明する写しを添付すること。

技術者（監理技術者）の要件が建設業法第15条第2号イ、ロ及びハに該当する場合は、資格欄に監理技術者と記載し、監理技術者資格証（表裏両面）及び監理技術者講習修了証の写しを、それぞれ添付すること。

請負代金額が3,500万円以上（建築一式工事については7,000万円以上）の工事については、営業所の専任技術者と兼務をしていないかの確認を行うため、建設業許可申請書添付書類の専任技術者証明書の写し等を添付すること。

- ※3 技術者（主任技術者・専門技術者）の要件が**建設業法第7条第2号イ、ロ〔学歴、実務経験〕**に該当する場合は、**要件を満たす学歴、実務経験を記載**すること。なお、**建設業法第7条第2号ハ〔資格等〕**による配置の場合は最終学歴及び実務経験の記載は記載不要。

建設業法での実務経験は工事に従事した期間であり、合計年数は工事従事期間の積み上げで算出する。

なお、記載欄が不足する場合は、別紙に記載して添付すること。（※必要事項の記入があれば書式は問わない）

- ※4 いずれかを選択する。現場代理人は常駐が必要。請負代金額が3,500万円以上（建築一式工事については7,000万円以上）の工事については、専任の主任技術者又は監理技術者が必要。（建設業法第26条第3項及び同法施行令第27条の規定による。）



(建設業法第 26 条関係)  
参考様式

# 経 歴 書

令和 年 月 日

事業者名  
住 所  
代表者名 印

氏 名			
生年月日 (西 暦)	年 月 日	入社年月日 (西暦) ※1	年 月 日
資 格 要 件 ※2	資 格 ※2		
最 終 学 歴 ※3			
実務経験 ※3	実務経験の内容 (工事名)		実務経験 期間(西暦)
			年 月 ～ 年 月
			年 月 ～ 年 月
			年 月 ～ 年 月
			年 月 ～ 年 月
			年 月 ～ 年 月
			年 月 ～ 年 月
			年 月 ～ 年 月
			年 月 ～ 年 月
			年 月 ～ 年 月
	合計		年 月間
	<input type="checkbox"/> 現在従事している工事はありません <input type="checkbox"/> 現在従事している工事は以下の通りです※4		
工 事 名			請負代金額

## 【記入要領、添付書類】

本参考様式は建設業法第26条に基づく適切な技術者の配置の確認を目的としています。必要に応じて一次以降の下請け会社の技術者の配置確認等に利用してください。

※1 専任の主任技術者及び監理技術者においては、請負建設業者との恒常的（3ヶ月以上）雇用関係が必要となる。

雇用関係確認可能書類を添付すること。（注意：健康保険証等の交付日にて確認を求める場合は個人情報に該当する項目を消去した写しを提出すること。）

※2 技術者（主任技術者・専門技術者）の要件一覧

第7条第2号イ（指定学科卒業後の実務経験）

第7条第2号ロ（10年以上の実務経験）

第7条第2号ハに定める国家資格・技能検定・実務経験

第15条第2号イ（技術検定・免許）

第15条第2号ロ（第7条第2号イ・ロ・ハ及び一定の実務経験）

第15条第2号ハ（第15条第2号イ・ロと同等以上の能力）

建設業法第7条第2号ハ〔資格等〕に該当する場合は、資格欄に要件を満たす資格を記載し、資格を証明する写しを添付すること。

技術者（監理技術者）の要件が建設業法第15条第2号イ、ロ及びハに該当する場合は、資格欄に監理技術者と記載し、監理技術者資格証（表裏両面）及び監理技術者講習修了証の写しを、それぞれ添付すること。

請負代金額が3,500万円以上（建築一式工事については7,000万円以上）の工事については、営業所の専任技術者と兼務をしていないかの確認を行うため、建設業許可申請書添付書類の専任技術者証明書の写し等を添付すること。

※3 技術者（主任技術者・専門技術者）の要件が**建設業法第7条第2号イ、ロ〔学歴、実務経験〕**に該当する場合は、**要件を満たす学歴、実務経験を記載**すること。なお、**建設業法第7条第2号ハ〔資格等〕**による配置の場合は最終学歴及び実務経験の記載は記載不要。

建設業法での実務経験は工事に従事した期間であり、合計年数は工事従事期間の積み上げで算出する。

なお、記載欄が不足する場合は、別紙に記載して添付すること。（※必要事項の記入があれば書式は問わない）

※4 いずれかを選択する。請負代金額が3,500万円以上（建築一式工事については7,000万円以上）の工事については、専任の主任技術者又は監理技術者が必要。（建設業法第26条第3項及び同法施行令第27条の規定による。）

押印については経歴書に記載する人物が所属する事業者の代表者印としてください。



(標準請負契約約款第22条関係)  
様式第7号(1)(建築・設備)

## 工期延長申請書

令和 年 月 日

(発注者) あて

受注者 住所  
氏名

印

下記工事について建設工事請負契約約款第22条の規定により工期の延長を申請します。

記

工 事 名	
工 事 場 所	
工 期	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
請 負 代 金 額	金 円
延 長 の 理 由	
延 長 の 日 数 及 び 期 限	日間 令和 年 月 日まで

(標準請負契約約款第 24 条、第 25 条関係)  
様式第 7 号 (2) (建築・設備)

第 号  
令和 年 月 日

(受注者) 様

(発注者) 印

工期 (請負代金額) の変更について (協議)

下記工事について建設工事請負契約約款第 24 条 (第 25 条) の規定により工期 (請負代金額) の変更を協議します。

記

工 事 名		
工 事 場 所		
工 期	当初	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
	変更	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
請負代金額	当初	金 円
	変更	金 円
工 期 (請負代金額) 変更の理由		

(標準請負契約約款第 24 条、第 25 条関係)  
様式第 7 号 (3) (建築・設備)

令和 年 月 日

(発注者) あて

受注者 印

工期 (請負代金額) の変更協議について (回答)

令和 年 月 日付け第 号の協議について、下記のとおり回答します。

記

工 事 名	
工 事 場 所	
回 答 内 容	

(標準請負契約約款第 32 条関係)  
様式第 8 号 (1) (建築・設備)

## 工 事 完 成 通 知 書

令和 年 月 日

(発注者) あて

受注者名

現場代理人

印

下記工事が 令和 年 月 日 完成したので、建設工事請負契約約款第 32 条第 1 項の規定により通知します。

記

工 事 名	
工 事 場 所	
工 期	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
請 負 代 金 額	金 円

(標準請負契約約款第39条関係)  
様式第8号(2) (建築・設備)

## 指定部分に係る工事完了通知書

令和 年 月 日

(発注者) あて

受注者名

現場代理人

印

下記工事の指定部分に係る工事が 令和 年 月 日 完了したので、建設工事  
請負契約約款第39条第1項の規定により通知します。

記

工 事 名	
工 事 場 所	
指定部分に係る 工 期	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
指定部分に係る 請 負 代 金 額	金 円
指 定 部 分	



(標準請負契約約款第32条関係)  
様式第9号(1) (建築・設備)

第 号  
令和 年 月 日

(受注者) 様

(発注者) 印

### 工事完成検査結果について (通知)

下記工事は完成検査の結果合格したので、建設工事請負契約約款第32条第2項の規定により通知します。

記

工 事 名	
工 事 場 所	
工 期	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
請 負 代 金 額	金 円

(標準請負契約約款第39条関係)  
様式第9号(2) (建築・設備)

第 号  
令和 年 月 日

(受注者) 様

(発注者) 印

### 指定部分に係る工事完了検査結果について (通知)

下記工事は指定部分に係る工事完了検査の結果合格したので、建設工事請負契約約款第39条第1項の規定により通知します。

記

工 事 名	
工 事 場 所	
指定部分に係る 工 期	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
指定部分に係る 請 負 代 金 額	金 円
指 定 部 分	

(標準請負契約約款第32条関係)  
様式第10号(1)(建築・設備)

## 工事目的物引渡書

令和 年 月 日

(発注者) あて

受注者名

現場代理人

印

下記工事は、建設工事請負契約約款第32条第2項の規定による検査に合格したので、同条第4項の規定により引き渡します。

### 記

工 事 名	
工 事 場 所	
工 期	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
請 負 代 金 額	金 円

(標準請負契約約款第39条関係)  
様式第10号(2)(建築・設備)

## 指定部分に係る工事目的物引渡書

令和 年 月 日

(発注者) あて

受注者名

現場代理人

印

下記工事の指定部分は、地方独立行政法人埼玉県立病院機構建設工事請負契約約款第39条第1項の規定による検査に合格したので、引き渡します。

記

工 事 名	
工 事 場 所	
指定部分に係る 工 期	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
指定部分に係る 請 負 代 金 額	金 円
指 定 部 分	

(標準請負契約約款第38条関係)  
様式第11号 (建築・設備)

## 部分払検査請求書

令和 年 月 日

(発注者) あて

受注者名

現場代理人

印

下記工事の部分払検査を、建設工事請負契約約款第38条第2項の規定により請求します。

### 記

工 事 名	
工 事 場 所	
工 期	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
請 負 代 金 額	金 円
契約書記載の 部分払の回数	回
今回請求回数	第 回

(標準請負契約約款第38条関係)  
様式第12号 (建築・設備)

第 号  
令和 年 月 日

(受注者) 様

(発注者) 印

### 部分払検査結果について (通知)

下記工事は、令和 年 月 日 部分払検査の結果、出来形部分等を確認したので、建設工事請負契約約款第38条第3項の規定により通知します。

記

工 事 名	
工 事 場 所	
工 期	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
請 負 代 金 額	金 円
認定出来形等部分	金 円 ( % )

(標準請負契約約款第45条関係)  
様式第13号 (建築・設備)

工事完了後の事後調査報告書

令和 年 月 日

(受注者) 様

(調査者) 印

工事について建設工事請負契約約款第45条に基づき実施調査した結果を下記のとおり報告します。

記

所在地	
工事目的物引渡し年月日	令和 年 月 日
引渡し後経過年月	年 月
調査年月日	令和 年 月 日
立会人	施設管理者
	受注者

調査事項		対策(処置)方法
調査箇所	現況	

(標準請負契約約款第45条関係)  
様式第14号 (建築・設備)

工事完了後の修補請求書

令和 年 月 日

(受注者) 様

(発注者) 印

工事について建設工事請負契約約款第45条の規定により下記修補事項を 令和 年 月 日 までに修補し、その結果を文書で報告して下さい。

記

所在地	
工事目的物引渡し年月日	令和 年 月 日
引渡し後経過年月	年 月
調査年月日	令和 年 月 日
立 会 人	施設管理者
	受注者

調査事項		修補(処置)方法
調査箇所	現況	



(標準請負契約約款第45条関係)  
様式第15号 (建築・設備)

修 補 完 了 報 告 書

令和 年 月 日

(発注者) あて

住所  
受注者  
氏名

工事について地方独立行政法人埼玉県立病院機構建設工事請負契約約款第45条の規定による下記修補が完了したので報告します。

記

所 在 地		
工事目的物引渡し年月日	令和 年 月 日	
引渡し後経過年月	年 月	
調 査 年 月 日	令和 年 月 日	
立 会 人	施 設 管 理 者	
	受 注 者	

調 査 事 項		修 補 (処 置) 方 法
調 査 箇 所	現 況	

様式第1号

令和 年 月 日

(あて先)  
発注者

住所  
受注者  
氏名  
印

中間前金払と部分払の選択について

下記の工事については、

中 間 前 金 払
部 分 払

を選択します。

記

1 工 事 名

2 請負代金額 円

3 契約年月日 令和 年 月 日

4 工 期 令和 年 月 日から  
令和 年 月 日まで

- 注) 1 契約締結前に中間前金払か部分払かどちらか一方を選択してください。  
2 契約締結後に当初の選択を変更することは可能です。ただし、既に中間前金払又は部分払を行った後の変更はできません。

様式第2号

認 定 請 求 書

令和 年 月 日

(あて先)  
発注者

受注者名

現場代理人

印

建設工事標準請負契約約款第35条第3項に基づき、下記工事の中間前金払の認定を請求します。

記

契 約 日 令和 年 月 日

工 事 名

工 期 自 令和 年 月 日  
至 令和 年 月 日

工 事 場 所

請負代金額 金 円

## 工事履行報告書

工 事 名			
工 期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日		
日 付	令和 年 月 日 ( 月分)		
月 別	予定工程 % ( ) は工程変更後	実施工程 %	備 考
令和 年 月			
(記載欄)			

監督員	現 場 代理人	班(監理) 技術者

- (注) 1 報告は、月報を標準とする。  
 2 予定工程は、初回報告時に完成までの予定出来高累計を記入する。  
 3 実施工程は、当該報告月までの出来高累計を記入する。

様式第4号

認 定 調 書

令和 年 月 日  
第 号

様

発注者 ,

下記の工事についてその進捗を調査したところ、中間前金払をすることができる要件を具備していることを認定します。

記

工 事 名	
工 事 場 所	
工 期	令和 年 月 日から令和 年 月 日まで
請負代金額	金 円
摘 要	

様式第5号

## 中間前金払・部分払の変更申請書

令和 年 月 日

(あて先)  
発注者

受注者名

現場代理人

印

下記の工事について（ 中間前金払 ・ 部分払 ）の変更を申請します。

記

工 事 名	
工 事 場 所	
工 期	令和 年 月 日から令和 年 月 日まで
請負代金額	金 円
摘 要 該当項目に○をつけてください	1 中間前金払から部分払に変更します。 2 部分払から中間前金払に変更します。

(監督要綱第 11 条関係)  
(材料検査実施要領各編第 8 条関係)  
様式第 1 号 (建築・設備)

## 試験計画書

令和 年 月 日

(監督員) あて

(受注者名)

現場代理人

印

下記のとおり使用する機材の試験を計画したので報告します。

### 記

- |   |           |               |
|---|-----------|---------------|
| 1 | 工 事 名     | 工事            |
| 2 | 試験予定年月日   | 令和 年 月 日      |
| 3 | 試験対象機材名   |               |
| 4 | 試験場所・工場名等 | (所在地)<br>(名称) |
| 5 | 試験機関等担当者名 |               |
| 6 | 試験項目及び方法  | 別紙のとおり        |

(注) 1. 受注者は試験計画書に必要な応じて社内検査試験成績表、その他の検査記録を添付する。

2. 受注者は必要な応じて最寄駅からの交通手段が確認できる資料を添付する。





(監督要綱第12条関係)  
様式第3号(建築・設備)

## 工事進捗状況報告書

令和 年 月 日

(実施機関の長) へ

監督員

印

下記工事の進捗状況を報告します。

記

工 事 名	工 事
工 期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
対 象 月	令和 年 月分
請負代金額	
受注者名	

(注) 工事工程表(予定・実施出来高曲線を含む)を添付する。様式は任意。

参考様式

工事工程表（予定・実施出来高曲線）

	工 事 名	請負代金額	受 注 者 名	工 事 概 要	工 期
建 築					令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
電 気					令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
機 械					令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

<div style="text-align: center;"> <span style="margin-right: 20px;">Ⓚ 建築</span> <span style="margin-right: 20px;">Ⓜ 電気</span> <span>Ⓜ 機械</span> </div> <div style="text-align: center;">                     点線：予定      実線：進捗状況                 </div>																		
																		90
																		80
																		70
																		60
																		50
																		40
																		30
																		20
																		10
種目別名称	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	出来高
	月 日	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	%
備 考																		

(監督要綱第12条関係)  
様式第4号

出来高支払可能額算出表

令和 年 月 日

(実施機関の長) 様

監督員

印

下記の工事について工事既済部分認定調書により次のとおり算出しました。

記

工 事 名	
工 事 場 所	
請 負 代 金 額	円
工 期	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
検 査 年 月 日	令和 年 月 日

(C×9/10)

(F×B) (D-E-G)

支払回数	A 請負代金額	B 請負代金額 に対する 出来高率	C 出来高金額	D 同左9/10	E 既部分払額	F 前金払額	G 前金払の 控除額	H 今回支払 可能額	備 考
第1回		%							
第2回		%							
第3回		%							
第4回		%							
第5回		%							

(監督要綱第11条、第18条、第19条、第20条、第22条、第23条、第27条、第28条、第29条、第30条関係)

様式第5号

(材料検査実施要領各編第8条、10条関係)(災害、公害及び事故防止対策要領第6条関係)

工 事 報 告 書		決 裁 欄	
工 事 名			
受 注 者			
工 期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日		
報 告 事 項			
令和 年 月 日		監督員 印	
報 告 ・ 対 応			

(監督要綱第26条関係)  
様式第6号

工 期 延 長 副 申 書

令和 年 月 日

様

監督員

印

工事の工期延長について下記のとおり副申いたします。

記

受注者名	
工期	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
請負代金額 (変更後概算金額)	
延長の日数及び期限	日間 令和 年 月 日まで
延長に対する意見	

(災害、公害及び事故防止対策要領第6関係)  
様式第1号(建築・設備)

# 事故報告書

令和 年 月 日

(監督員) あて

(受注者名)  
現場代理人

印

下記のとおり事故が発生したので報告します。

## 記

工事名	
工事場所	
事故の発生日時	令和 年 月 日 午前・午後 時 分
事故の発生場所	
事故発生の対象 人物、建物及び設備	
事故の状況等	

## 【記入要領、添付書類】

次の各項目について記載内容を例示する。事故案件ごとに必要記載内容が異なるため、報告内容は監督員に確認し指示を受けること。

- 1 工事場所：
  - ・工事対象庁舎住所
  - ・庁舎管理者の氏名及び庁舎の事務所連絡先
- 2 事故の発生場所：
  - ・敷地内における名称（通称）
  - ・図面の添付及び発生場所の明示
- 3 事故発生の対象人物、建物及び設備：
  - ・加害者
  - ・被害者
  - ・損壊物
- 4 事故の状況等：
  - ・事故の概要
  - ・事故の原因
  - ・被害の状況（状況写真の添付）
  - ・現在の対応状況（応急措置の概要、2次災害の防止措置等）
  - ・今後の見通し
  - ・警察署、消防署及び労働基準監督署等への報告状況
  - ・事故対応担当者氏名及び連絡先

なお、本項目は「別添のとおり」と記載することで、別途資料の添付としてよい。

必要に応じて記載するその他の事項の例示

1. 損壊物が公有財産の場合：
  - ・損壊による影響
  - ・損壊見込み額
  - ・復旧見込み時期
  - ・復旧見込み費用

(検査要綱第4条関係)

様式第1号

(決裁欄)

検査職員指定書

令和 年 月 日

実施機関の長

下記工事の 完 成  
部分払 検査について、地方独立行政法人埼玉県立病院機構建設工事検  
中 間 査要綱第5条第2項に基づき検査職員を指定する。

検査職員職氏名  
検査日(予定) 令和 年 月 日

記

工 事 名			
工事場所			
受注者 住所・氏名			
工 期	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで	請 負 代金額	金 円
完成年月日	令和 年 月 日		
備 考			



(検査要綱第6条関係)

様式第2号

<h3>工事手直し指示書</h3>			
令和 年 月 日			
実施機関の長 様		検査職員職氏名 印	
完 成			
下記工事の 部分払 検査の結果次のとおり手直しを指示します。			
中 間			
指示事項			
記			
工 事 名		工事場所	
受 注 者		手直し期限	令和 年 月 日
住所・氏名			
<h3>工事手直し報告書</h3>			
令和 年 月 日			
検査職員職氏名 様		実施機関の長	
次のとおり令和 年 月 日手直しが完了したことを確認したので報告します。			
処置事項			

(検査要綱第7条関係)

様式第3号

## 工事検査調書

令和 年 月 日  
検査職員職氏名

印

下記の工事について、工事請負契約書、設計図書及び仕様書等に基づき 完成検査  
した結果次のとおりです。 中間検査 を

検査年月日	令和 年 月 日	立会者	担当監督員
			現場代理人
検査結果			

### 記

工事名			
工事場所			
受注者 住所・氏名			
工期	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで	請負 代金額	金 円
完成年月日	令和 年 月 日		
備考			

(検査要綱第7条関係)

様式第4号

## 工事既済部分認定調書

令和 年 月 日

検査職員職氏名

印

下記の工事について、工事請負契約書、設計図書及び仕様書等に基づき部分払検査を行った結果次のとおり出来高を認定します。

検査年月日	令和 年 月 日	立会者	担当監督員
			現場代理人
工事既済部分 認定出来高	第 回 ( )		円 (%)

### 記

工事名			
工事場所			
受注者 住所・氏名			
工期	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで	請負 代金額	金 円
備考			

### 施工体制台帳

[会社名] \_\_\_\_\_

[事業所名] \_\_\_\_\_

建設業の許可	許可業種	許可番号	許可(更新)年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日

工事名称及び工事内容			
発注者名及び住所			
工期	自 年 月 日 至 年 月 日	契約日	年 月 日

契約営業所	区分	名称	住所
	元請契約		
	下請契約		

健康保険等の加入状況	保険加入の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外		
	事業所 整理記号等	区分	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険	
		元請契約					
		下請契約					

発注者の監督員名		権限及び意見 申出方法	
----------	--	----------------	--

監督員名		権限及び意見 申出方法	
現場代理人名		権限及び意見 申出方法	
監理技術者名 主任技術者名	専任 非専任	資格内容	
専門技術者名		専門技術者名	
資格内容		資格内容	
担当工事内容		担当工事内容	

一号特定技能外国人の 従事状況(有無)	有 無	外国人建設就労者の 従事状況(有無)	有 無	外国人技能実習生の 従事状況(有無)	有 無
------------------------	-----	-----------------------	-----	-----------------------	-----

### 《下請負人に関する事項》

会社名		代表者名	
住所			
工事名称及び 工事内容			
工期	自 年 月 日 至 年 月 日	契約日	年 月 日

建設業の許可	施工に必要な許可業種	許可番号	許可(更新)年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日

健康保険等の加入状況	保険加入の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外		
	事業所 整理記号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険		

現場代理人名		安全衛生責任者名	
権限及び 意見申出方法		安全衛生推進者名	
主任技術者名	専任 非専任	雇用管理責任者名	
資格内容		専門技術者名	
		資格内容	
		担当工事内容	

一号特定技能外国人の 従事状況(有無)	有 無	外国人建設就労者の 従事状況(有無)	有 無	外国人技能実習生の 従事状況(有無)	有 無
------------------------	-----	-----------------------	-----	-----------------------	-----

### 再下請負通知書

直近上位  
注文者名 \_\_\_\_\_

【報告下請負業者】

住 所 \_\_\_\_\_

元請名称	_____
------	-------

会社名 \_\_\_\_\_

代表者名 \_\_\_\_\_

《自社に関する事項》

工事名称 及 工事内容	_____		
工 期	自 _____年 _____月 _____日 至 _____年 _____月 _____日	注文者との 契約日	_____年 _____月 _____日

建設業の 許 可	施工に必要な許可業種	許 可 番 号	許可(更新)年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日

健康保険等 の加入状況	保険加入 の有無	健康保険 加入 未加入 適用除外	厚生年金保険 加入 未加入 適用除外	雇用保険 加入 未加入 適用除外	
	事業所 整理記号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険
		_____	_____	_____	_____

監督員名	_____	安全衛生責任者名	_____
権限及び 意見申出方法	_____	安全衛生推進者名	_____
現場代理人名	_____	雇用管理責任者名	_____
権限及び 意見申出方法	_____	専門技術者名	_____
主任技術者名	専 任 非専任	資格内容	_____
資格内容	_____	担当工事内容	_____

一号特定技能外国人の 従事の状況(有無)	有 無	外国人建設就労者の 従事の状況(有無)	有 無	外国人技能実習生の 従事の状況(有無)	有 無
-------------------------	-----	------------------------	-----	------------------------	-----

《再下請負関係》

再下請負業者及び再下請負契約関係について次のとおり報告いたします。

会社名	_____	代表者名	_____
住 所 電話番号	_____		
工事名称 及 工事内容	_____		
工 期	自 _____年 _____月 _____日 至 _____年 _____月 _____日	契約日	_____年 _____月 _____日

建設業の 許 可	施工に必要な許可業種	許 可 番 号	許可(更新)年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般 第 号	年 月 日

健康保険等 の加入状況	保険加入 の有無	健康保険 加入 未加入 適用除外	厚生年金保険 加入 未加入 適用除外	雇用保険 加入 未加入 適用除外	
	事業所 整理記号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険
		_____	_____	_____	_____

現場代理人名	_____	安全衛生責任者名	_____
権限及び 意見申出方法	_____	安全衛生推進者名	_____
主任技術者名	専 任 非専任	雇用管理責任者名	_____
資格内容	_____	専門技術者名	_____
		資格内容	_____
		担当工事内容	_____

一号特定技能外国人の 従事の状況(有無)	有 無	外国人建設就労者の 従事の状況(有無)	有 無	外国人技能実習生の 従事の状況(有無)	有 無
-------------------------	-----	------------------------	-----	------------------------	-----

## 施 工 体 系 図 (工事作業所災害防止協議会)

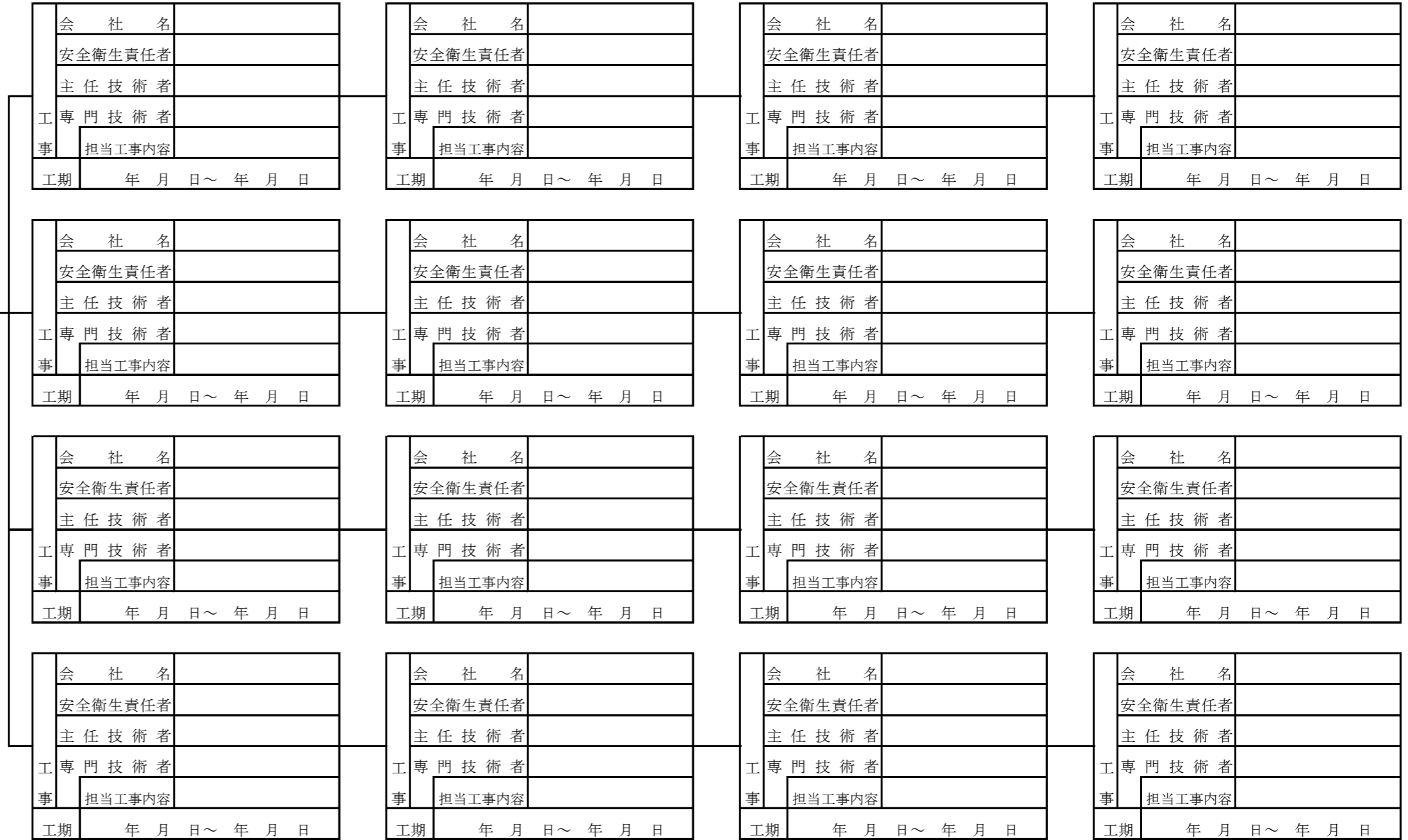
発注者名	
工事名称	

工 期	自	令和	年	月	日
	至	令和	年	月	日

元 請 負 名	
監 督 員 名	
監 理 技 術 者 名	
専 門 技 術 者 名	
担当工事内容	
専 門 技 術 者 名	
担当工事内容	

会 長	統括安全衛生責任者	
副 会 長		

元方安全衛生管理者
書記



(電気設備工事特記仕様書関係)  
参考様式第2号

## 電気保安技術者（工事用電力設備保安責任者）通知書

令和 年 月 日

監督員

様

受注者

現場代理人

印

令和 年 月 日付けをもって請負契約を締結した 工事の  
電気保安技術者(工事用電力設備保安責任者)を下記のとおり定めたので通知します。

記

電気保安技術者氏名  
(工事用電力設備保安責任者氏名)

(注) 資格証の写し または 経歴書を別途添付のこと

電気保安技術者、工事用電力設備保安責任者の区別を記入すること

## 工事請負契約・支払関係提出書類一覧表

番号	名 称	契約時	変 更 契約時	前 金 払 時	部 分 払 時	竣 工 払 時	書 式	備 考
1	契 約 時	地方独立行政法人埼玉 県立病院機構建設工事 請負契約書 ※1	2部				発注者配布	A4製本
		地方独立行政法人埼玉 県立病院機構建設工事 請負契約約款					発注者配布	
		設計図面					原図コピー	
2	地方独立行政法人埼玉県立病院 機構建設工事請負契約書（写）			1部	1部	1部	A4コピー	
3	変 更 契 約 書	地方独立行政法人埼玉 県立病院機構建設工事 請負変更契約書（写）	2部				発注者配布	A4製本
		変更設計図面					原図コピー	
4	地方独立行政法人埼玉県立病院 機構建設工事請負変更契約書 （写）			1部	1部	1部	A4コピー	
5	請 求 書	前払金請求書			1部		A4自由書式	
		保証証書			1部		保証会社発行	
		前払金保証契約約款			1部		保証会社発行	
6	払 時 部 分	部分払検査請求書				1部	約款第11号	
		部分払請求書				1部	A4自由書式	
7	前 中 間 払	認定請求書			1部		中間前払 第2号	履行報告書添付 様式第3号
		中間前払請求書			1部		A4自由書式	
8	竣 工 払	工事完成通知書				1部	約款第8号	
		工事目的物引渡書				1部	約款第10号	
		竣工払請求書				1部	A4自由書式	

### 注意事項

※ 工事請負契約（変更を含む）書は、表紙、建設工事請負契約書、建設工事請負契約約款、設計図面、裏表紙の順に製本し、表紙及び背表紙には「工事名」、「受注者名」、「契約年度」、「工期」を記載する。

また、割印は、受注者の代表者印を各項目間（表紙、建設工事請負契約書、建設工事請負契約約款、設計図書、裏表紙）にそれぞれ押印する。